



KOBE BUSSAN CO., LTD.



平成 27 年 1 月 28 日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 神 戸 物 産 (コード番号：3038 東証第1部)
代 表 者 名	代表取締役社長 沼田 博和
問 合 せ 先	取締役兼 経営企画部門 部門長 矢合 康浩 TEL 079-496-6610

### 当社子会社による事業の譲受けに関するお知らせ

本日、当社子会社である株式会社朝びき若鶏(以下、朝びき若鶏)が伊藤忠飼料株式会社(以下、伊藤忠飼料)の100%子会社である、株式会社但馬・高崎事業所(以下、但馬)との間で食肉処理場及び養鶏場の事業を譲受けることとなり、事業譲渡契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 事業の譲受けの理由

但馬は伊藤忠飼料の指導のもと、食肉処理場と養鶏場の事業を運営しております。

当社グループは「六次産業『真』の製販一体」というグループ目標を達成するため、積極的なM&Aを行い、経営基盤の強化に取り組んでおり、現在、日本国内での食品工場保有数は19工場と食品小売業界で日本一となっております。

そのなかで、今回、当社子会社であります朝びき若鶏が、高品質なオリジナル商品をベストプライスで販売することを目的に、但馬の運営する食肉処理場及び養鶏事業を譲受けることとなり、事業譲渡契約を締結いたしました。

今後、伊藤忠飼料の飼料及び種鶏・養鶏の技術指導のもと、神戸物産の六次産業である製販一体化を推し進めることにより、日本初の鶏肉流通を実現してまいります。

具体的には

- (1) 鮮度重視のため、通常は解体後2日～5日後からの店舗での販売が多いなか、朝早く処理し、製販一体で当日販売に努めてまいります。
- (2) ムダ・ロス・非効率及び菌の増殖を少なくするために、店舗内でのリパックをやめ、安全な真空個食パックでのチルド販売をいたします。
- (3) 伊藤忠飼料の協力も得て、自社の北海道農場で育てたハーブ等を加えた、こだわりの飼料による健康的な鶏を育ててまいります。
- (4) 新しく建築する鶏舎は、可能な限り石炭・石油等の化石燃料を使わず、クリーンエネルギーである地熱の温水を使い、なおかつ、冷却も地下水で補い、地球環境にやさしい運営に努めます。
- (5) 日本で初めて、当日処理の骨筋の味の濃いおいしい部分を抜きだし、同じ工場内で新鮮なハム、ソーセージに加工して販売してまいります。

#### 2. 事業の譲受けの内容

- (1) 譲受け部門の内容  
食肉処理場及び養鶏場

### 3. 相手先の概要

(1)	商号	株式会社但馬	
(2)	代表者	代表取締役社長 岩戸 彰	
(3)	所在地	大阪市住之江区南港南五丁目 2 番 100 号	
(4)	設立年月日	平成 23 年 2 月 25 日	
(5)	主な事業内容	鶏肉の生産、加工、販売	
(6)	決算期	3 月 31 日	
(7)	資本金	100 百万円	
(8)	大株主及び持株比率	伊藤忠飼料株式会社 100%	
(9)	当社との 関係	資本関係	該当事項はありません
		人的関係	該当事項はありません
		取引関係	該当事項はありません

### 4. 譲受会社の概要

(1)	商号	株式会社朝びき若鶏	
(2)	代表者	代表取締役社長 沼田 昭二	
(3)	所在地	群馬県高崎市神戸町 359 番地 1	
(4)	設立年月日	平成 27 年 1 月 15 日	
(5)	主な事業内容	鶏肉の生産、加工、販売	
(6)	決算期	7 月 31 日	
(7)	資本金	6 百万円	
(8)	大株主及び持株比率	株式会社神戸物産 100%	
(9)	当社との 関係	資本関係	当社の 100%出資子会社であります
		人的関係	当社従業員の役員の兼任あり
		取引関係	主に当社との取引を予定しております

### 5. 譲受けの日程

- |                          |          |
|--------------------------|----------|
| (1) 平成 27 年 1 月 28 日     | 事業譲渡契約締結 |
| (2) 平成 27 年 3 月 31 日(予定) | 所有権移転    |
| (3) 平成 27 年 4 月 1 日(予定)  | 事業開始     |

### 6. 今後の見通し

本件による当社の平成 27 年 10 月期の連結業績に与える影響は軽微なものと予想しております。

以 上